

# 令和5年 **1 2**月の大阪**森林**便り



## **12月の木の話 芯持ち材の割れの原因は？**

\*乾燥によって丸太に割れが発生するのは、結合水（細胞壁中に存在する水）が放出されることによって細部壁の厚さが薄くなったことが原因です。

\*木材が半径方向（丸太の中心から外に向かう方向）に割れるのは、接線方向（年輪に接する方向）の収縮率が半径方向に比べて約2倍も大きいことによります。

\*芯持ち材（樹木の中心部を含んでいる材）を化粧柱として使用する場合は、予め背割りという切れ目を入れて、他の外周面に割れが発生するのを防いで見栄えを損なわない工夫がされています。

\*収縮の割合は、接線方向を10とすると半径方向5、繊維方向（幹の方向）1です。

（木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ100問より抜粋引用）



## **住宅用米松、7%高 製材大手、受注制限**

\*11月時点の東京地区の米松材の流通価格は、前月比7%高。

\*国内製材大手の中国木材の工場火災の影響で供給が減っています。

（2023年11月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

